

平成29年度  
第5回インターネット都政モニター

「東京都の広報紙『広報東京都』」

調査結果



## 調査実施の概要

### 1 アンケートテーマ

「東京都の広報紙『広報東京都』」

### 2 アンケート目的

都政の重要課題や施策を都民に知らせるとともに、都民が必要とする都政情報を提供するため発行している東京都の広報紙『広報東京都』について、今後の紙面製作の参考とするため実施する。

### 3 アンケート期間

平成29年12月6日（水）12時から平成29年12月12日（火）17時まで

### 4 アンケート方法

インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。

### 5 インターネット都政モニター数

500人

### 6 回答者数

455人

### 7 回答率

91.0%

# 東京都の広報紙「広報東京都」

## 1 調査項目

- Q 1 広報東京都の紙面リニューアルの認知度
- Q 2 リニューアル後の広報東京都
- Q 3 読みやすくなった点
- Q 4 読みにくくなった点
- Q 5 広報東京都の紙面レイアウト
- Q 6 広報東京都の情報量
- Q 7 広報東京都「解説記事」の情報量
- Q 8 広報東京都「イベント告知記事」の情報量
- Q 9 広報東京都の内容
- Q 10 広報東京都の掲載コラム
- Q 11 広報東京都への掲載希望情報
- Q 12 広報東京都の活用方法
- Q 13 インターネットでの広報東京都の利用
- Q 14 WEB 広報東京都以外の配信サービス
- Q 15 新聞折込み以外での配布先
- Q 16 公共施設等の利用
- Q 17 便利な設置場所
- Q 18 広報東京都について改善してほしいこと（自由意見）

## 2 アンケート回答者属性

		モニター 人数	回 答		
			人数	構成比	率
全 体		500	455	-	91.0
性 別	男 性	250	229	50.3	91.6
	女 性	250	226	49.7	90.4
年 代 別	18・19歳	8	8	1.8	100.0
	20 代	67	56	12.3	83.6
	30 代	88	75	16.5	85.2
	40 代	100	90	19.8	90.0
	50 代	72	65	14.3	90.3
	60 代	84	83	18.2	98.8
	70歳以上	81	78	17.1	96.3
職 業 別	自営業	44	41	9.0	93.2
	常 勤	182	153	33.6	84.1
	パート・アルバイト	48	47	10.3	97.9
	主 婦	90	84	18.5	93.3
	学 生	34	31	6.8	91.2
	無 職	102	99	21.8	97.1
居住地域別	東京都区部	346	312	68.6	90.2
	東京都市町村部	154	143	31.4	92.9

※ 集計結果は百分率（%）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。

そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n（number of cases）は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・(3MA) = 3つまで選択、(2MA) = 2つまで選択

東京都の広報紙「広報東京都」（タブロイド判）は、都政の重要課題や施策を、わかりやすく都民の皆さまにお知らせし、都政への理解と協力を求めるとともに、皆さまが必要とする都政情報を幅広く提供していくことを目的に、毎月1日、新聞折込みによる配布を中心に約360万部発行しています。

また、「WEB 広報東京都」として、インターネットによりタブロイド判と同じ内容を公開するなど、より多くの皆さまに「広報東京都」を通して、都の事業を知っていただくための広報活動を展開しています。

今回のアンケート調査は、今後の東京都の広報紙製作の参考とするため、都政モニターの皆さまにご意見を伺います。



平成29年(2017年) 12月1日発行 第865号

TOKYO METROPOLITAN NEWS  
東京都

東京都生活文化局広報広聴課  
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 電話 03-5388-3093 Fax 03-5388-1329

2 東京2020大会ボランティアシンポジウムを開催  
ボランティアの本質的な役割について考えます

2 東京都英語村の最新情報をSNSで発信!  
英語を通してさまざまな活動をする体験型の学習施設です

3 12月3日～9日は障害者週間  
障害者の自立と社会参加のために、都民の皆さまの理解と協力をお願いします

4-5 お正月の催し  
都立庭園や動物園などでさまざまなイベントを開催

世界と人口 29年10月1日 691万1,569世帯 人口1,374万2,906人(男:676万9,931人、女:697万2,975人)  
出生の統計 \*参考:外国人51万2,817人

みんなの輝き、つながていこう。  
Unity in Diversity



TOKYO 2020  
TOKYO 2020  
HOST CITY

東京都のホームページ ▶ <http://www.metro.tokyo.jp/> 都庁の代表電話 ▶ ☎03-5321-1111

# みんなで築こう 人権の世紀

考えよう 相手の気持ち  
未来へつなげよう 違いを認め合う心



つなげよう! 違いを認め、共に生きる街づくり

## 人権週間

12.4日 ▶ 12.10日

期間中、テレビCM 民放6局 ラジオCM 民放7局 等で放送

誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市・東京をつくりましょう!

私たちは皆、自分の存在や尊厳が守られ、自由に幸せを追い求める権利「人権」を持っています。同時に、私たちは他者との関わり合いの中で生きており、多様な個性を認め合い、共に社会を支えていくということが、求められています。

現在、法制度の整備をはじめ、さまざまな取り組みも行われていますが、いじめや虐待、インターネットでの誹謗・中傷、差別的な表現など、他者の人権を考えないような問題も起きています。

昭和23(1948)年12月10日、第3回国連総会で初めて人権の保障を国際的にうたった「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、12月10日は「人権デー」と定められており、日本では、毎年12月4日～10日を「人権週間」としています。

この人権週間を機会に、人権を尊重することの大切さを考え、互いに助け合いながら、誰もがいきいきと生活・活躍できるまち東京をつくりましょう。

6-7面に関連記事掲載▶

**12月10日～16日は  
北朝鮮人権侵害問題啓発週間**

18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対応に関する法律」が施行され、国および地方公共団体の責務等が定められるとともに、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされています。

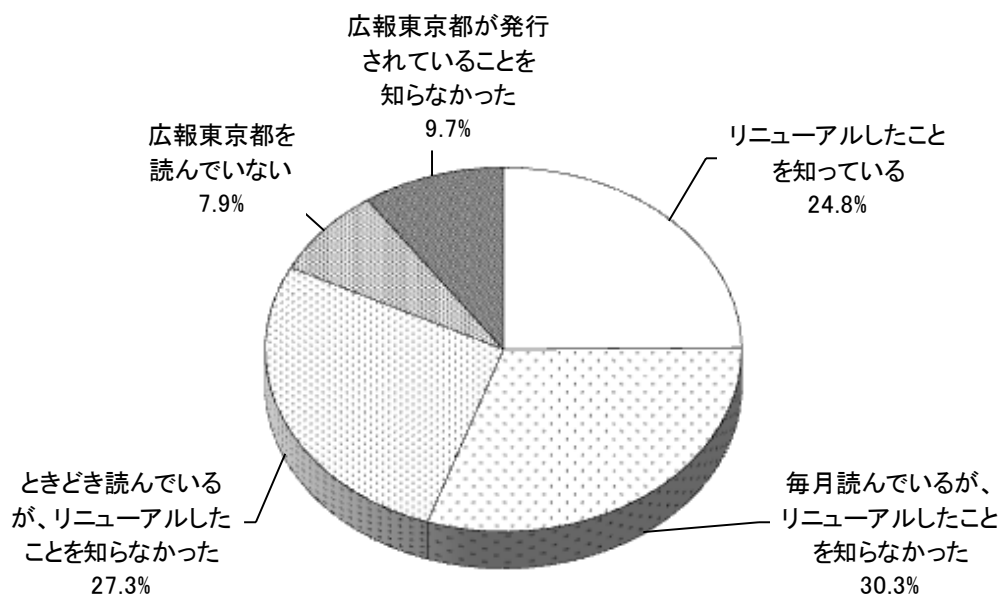
3面に関連記事掲載▶

お問い合わせ 総務局人権部 ☎03-5388-2588 ☎03-5388-1266 [UJAPANの窓口](#) 検索

## 広報東京都の紙面リニューアルの認知度

Q1 「広報東京都」は、平成29年5月号より、より読みやすく、親しみやすい広報紙を目指し、紙面のレイアウト（デザイン・配置）をリニューアル（見直して新しくする）しました。あなたは、紙面をリニューアルしたことを知っていますか。

(n=455)



### 【調査結果の概要】

「広報東京都」（平成29年5月号より）の紙面をリニューアルしたことを知っているか聞いたところ、『知らなかった』（57.6%）（「毎月読んでいますが、リニューアルしたことを知らなかった」（30.3%）、「ときどき読んでいますが、リニューアルしたことを知らなかった」（27.3%））は6割近くであり、「リニューアルしたことを知っている」（24.8%）は約2割となっている。

なお、広報東京都を利用していない方（17.6%）は、2割近く（「広報東京都を読んでいない」（7.9%）、「広報東京都が発行されていることを知らなかった」（9.7%））となっている。

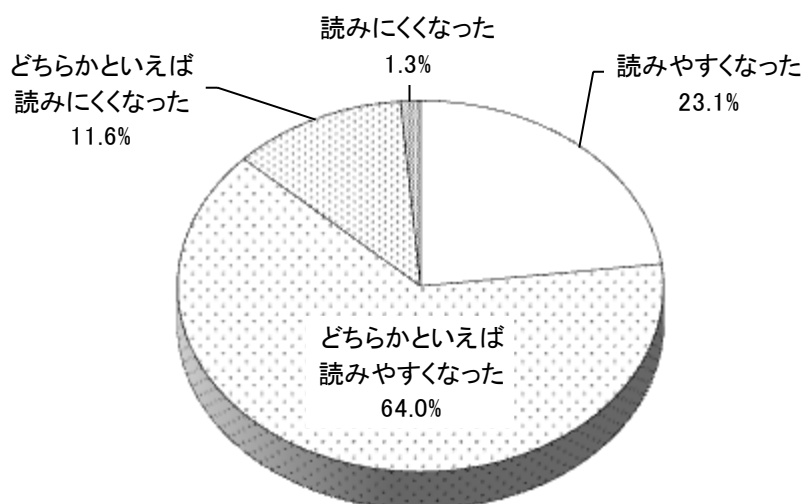
## リニューアル後の広報東京都

Q2 リニューアル後の「広報東京都」は、リニューアル前と比べて読みやすくなりましたか。リニューアル前（前年同月号）とリニューアル後を比較して、お答えください。

※ リニューアル前（平成28年12月号）

リニューアル後（平成29年12月号）

(n=455)



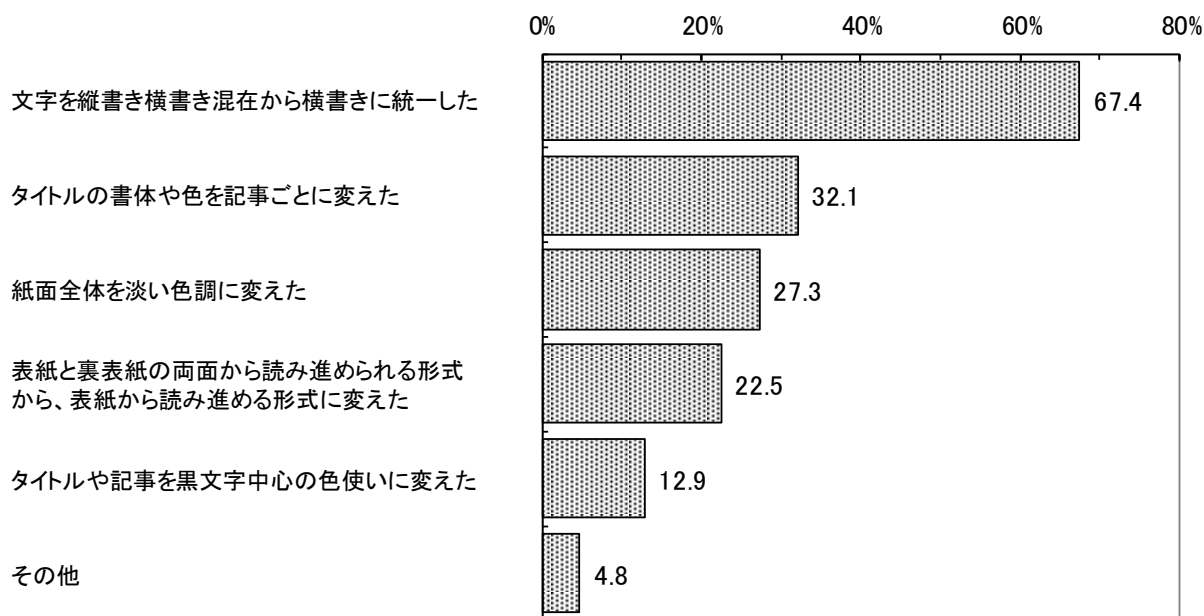
### 【調査結果の概要】

リニューアル前と比べて読みやすくなったか聞いたところ、『読みやすくなった』（87.1%）（「読みやすくなった」（23.1%）、「どちらかといえば読みやすくなった」（64.0%））方は9割近くであり、『読みにくくなった』（12.9%）（「どちらかといえば読みにくくなった」（11.6%）、「読みにくくなった」（1.3%））方は約1割となっている。

## 読みやすくなった点

Q3 Q2で「読みやすくなった」または「どちらかといえば読みやすくなった」と答えた方にお聞きします。読みやすくなった点を次の中から2つまでお答えください。

(2MA) (n=396)



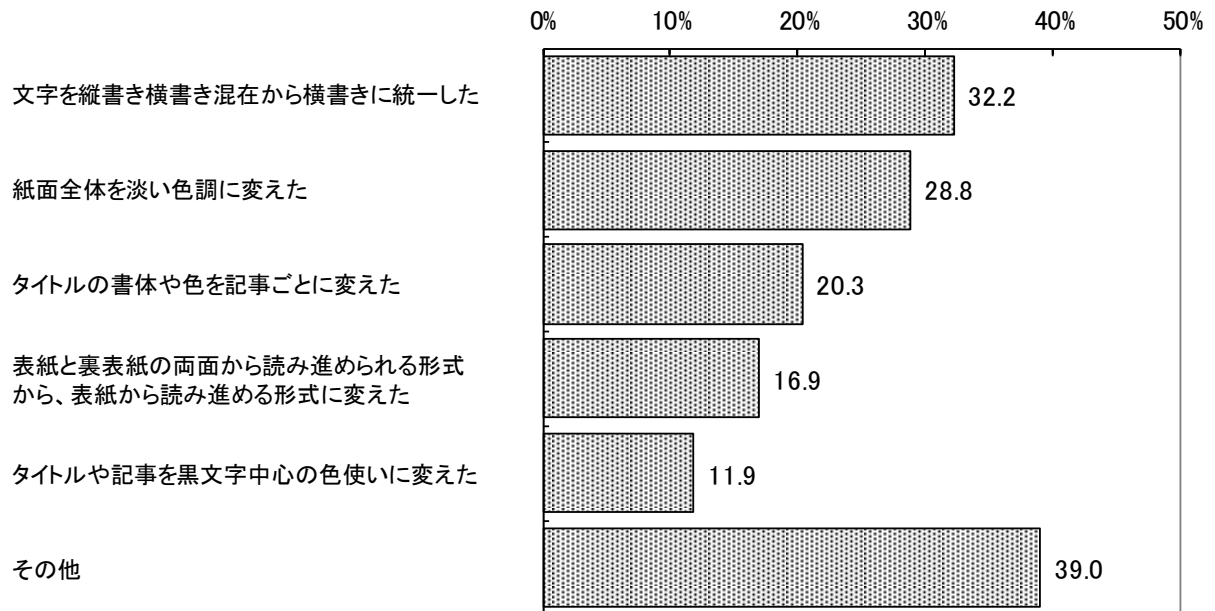
### 【調査結果の概要】

Q2で「読みやすくなった」又は「どちらかといえば読みやすくなった」と答えた396人に、読みやすくなった点を聞いたところ、「文字を縦書き横書き混在から横書きに統一した」(67.4%)が7割近くで最も高く、以下、「タイトルの書体や色を記事ごとに変えた」(32.1%)、「紙面全体を淡い色調に変えた」(27.3%)、「表紙と裏表紙の両面から読み進められる形式から、表紙から読み進める形式に変えた」(22.5%)、「タイトルや記事を黒文字中心の色使いに変えた」(12.9%)などと続いている。

## 読みにくくなった点

Q4 Q2で「どちらかといえば読みにくくなった」または「読みにくくなった」と答えた方にお聞きします。読みにくくなった点を次の中から2つまでお答えください。

(2MA) (n=59)



### 【調査結果の概要】

Q2で「どちらかといえば読みにくくなった」または「読みにくくなった」と答えた59人に、読みにくくなった点を聞いたところ、「文字を縦書き横書き混在から横書きに統一した」(32.2%)と「紙面全体を淡い色調に変えた」(28.8%)が3割前後で上位であり。以下、「タイトルの書体や色を記事ごとに変えた」(20.3%)、「表紙と裏表紙の両面から読み進められる形式から、表紙から読み進める形式に変えた」(16.9%)、「タイトルや記事を黒文字中心の色使いに変えた」(11.9%)と続いている。

### ◎ その他の主な意見

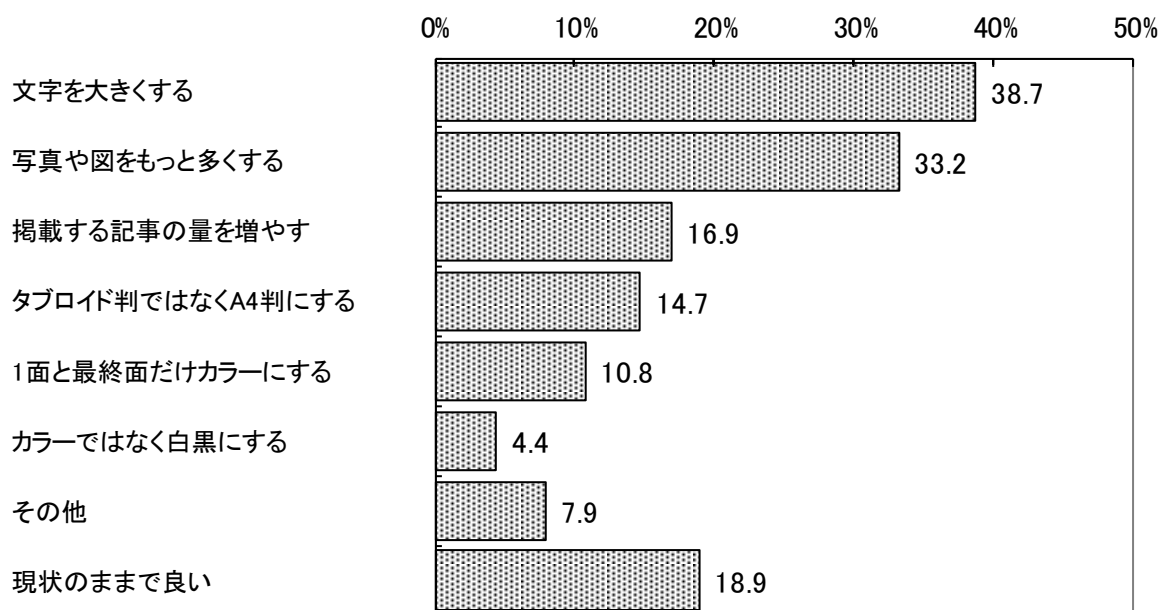
- ・ 昔の方がメリハリがあって、タイトルなど目に入ってきやすいと感じます。
- ・ 全体的な文字の量が増えたように感じます。もう少し写真やイラストで間隔をとっていただければ、読みやすくなると思います。
- ・ 小さな記事のタイトルが小さくなった気がする。縦書きも混在していた方が新聞のようで親しみがある。
- ・ 今まで慣れていたものと違うから読みにくいですが、すぐに慣れると思う。どこが悪いということではない。



## 広報東京都の紙面レイアウト

Q5 「広報東京都」は定期的に紙面レイアウトをリニューアルしています。次回、リニューアル時に改善してほしいところを次の中から2つまでお答えください。

(2MA) (n=455)



### 【調査結果の概要】

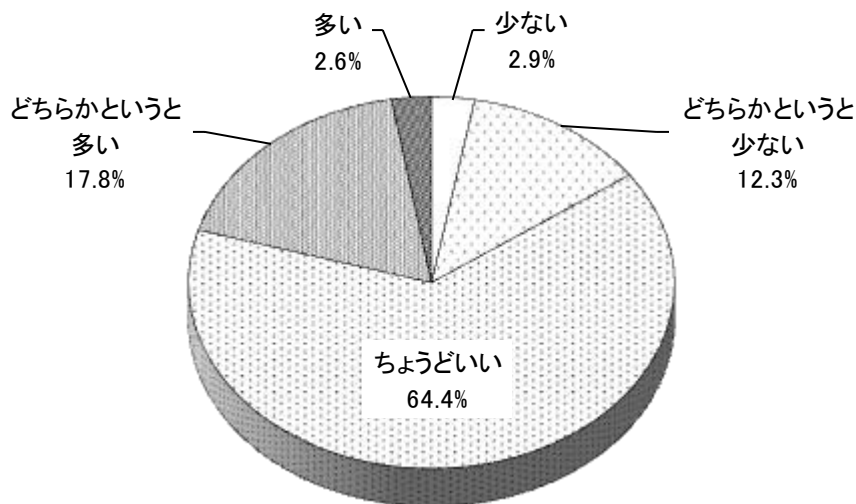
次回、リニューアル時に改善してほしいところを聞いたところ、「文字を大きくする」(38.7%)、「写真や図をもっと多くする」(33.2%)が3割を超え上位となっており、以下、「掲載する記事の量を増やす」(16.9%)、「タブロイド判ではなくA4判にする」(14.7%)、「1面と最終面だけカラーにする」(10.8%)などと続いている。

なお、「現状のままで良い」(18.9%)は2割近くとなっている。

## 広報東京都の情報量

Q6 「広報東京都」は、タブロイド判8頁（7月、11月、12月、3月号は特集頁を加え12頁）の構成になっています。平成29年12月号を参照の上、掲載している全体の情報量についてどう思いますか。

(n=455)



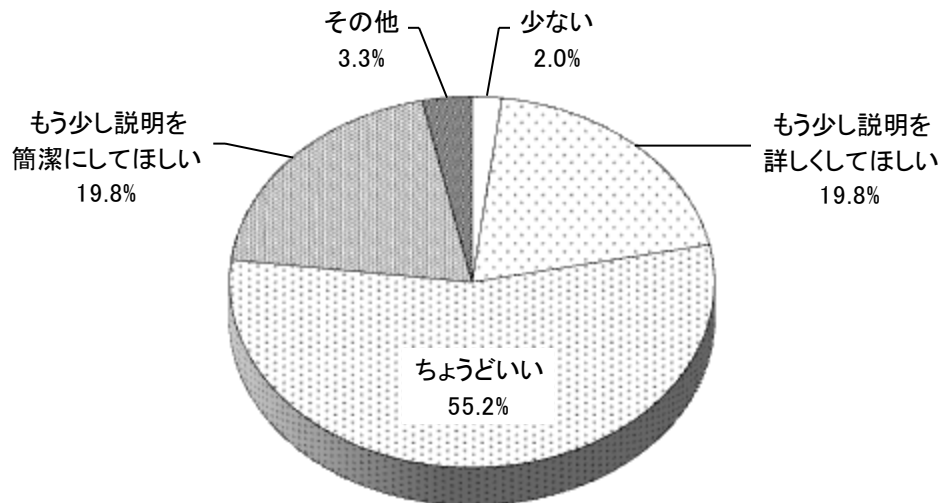
### 【調査結果の概要】

「広報東京都」（平成29年12月号）全体の情報量についてどう思うか聞いたところ、「ちょうどいい」（64.4%）が約6割、『多い』（20.4%）（「どちらかという也多い」（17.8%）、「多い」（2.6%））が約2割、『少ない』（15.2%）（「どちらかというと少ない」（12.3%）、「少ない」（2.9%））が2割近くとなっている。

## 広報東京都「解説記事」の情報量

Q7 「広報東京都」平成 29 年 12 月号に掲載している都政の重要施策を解説するそれぞれの記事の内容(1～3 面・6～7 面・12 面)についてどう思いますか。

(n=455)



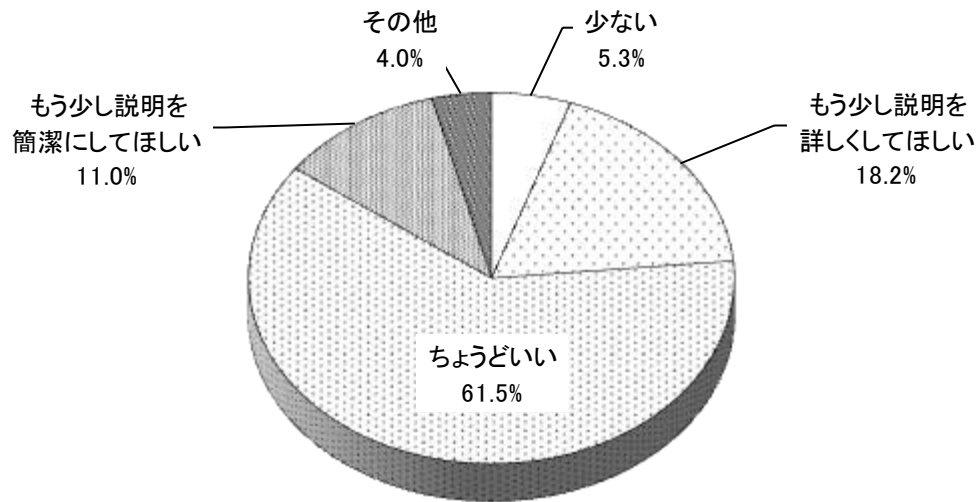
### 【調査結果の概要】

「広報東京都」(平成 29 年 12 月号)に掲載している都政重要施策の解説記事について聞いたところ、「ちょうどいい」(55.2%)が6割近くで最も高く、以下、「もう少し説明を詳しくしてほしい」(19.8%)、「もう少し説明を簡潔にしてほしい」(19.8%)、「少ない」(2.0%)と続いている。

## 広報東京都「イベント告知記事」の情報量

Q8 「広報東京都」平成 29 年 12 月号に掲載している催し等のイベントに関するそれぞれの記事(4～5 面・8～11 面)の内容についてどう思いますか。

(n=455)



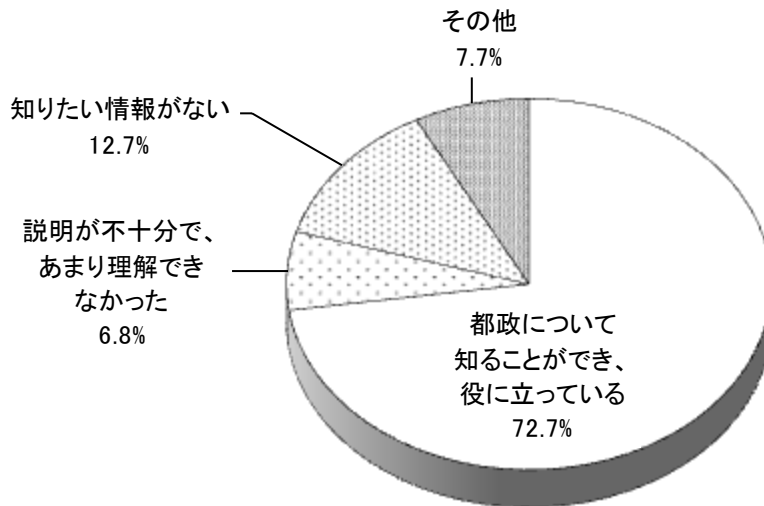
### 【調査結果の概要】

「広報東京都」(平成 29 年 12 月号)に掲載している催し等のイベント記事について聞いたところ、「ちょうどいい」(61.5%)が約6割で最も高く、以下、「もう少し説明を詳しくしてほしい」(18.2%)、「もう少し説明を簡潔にしてほしい」(11.0%)、「少ない」(5.3%)と続いている。

## 広報東京都の内容

Q9 「広報東京都」平成29年12月号を参照の上、掲載内容についてどう思うかお答えください。

(n=455)



### 【調査結果の概要】

「広報東京都」（平成29年12月号）の掲載内容について聞いたところ、「都政について知ることができ、役に立っている」（72.7%）が約7割で最も高く、以下、「知りたい情報がない」（12.7%）、「説明が不十分で、あまり理解できなかった」（6.8%）と続いている。

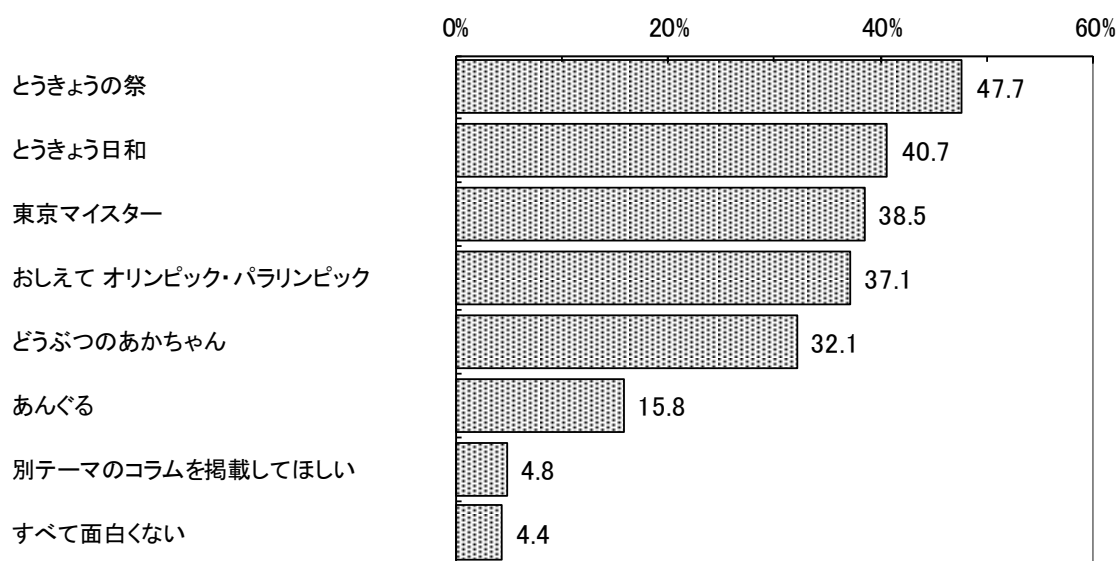
## 広報東京都の掲載コラム

Q10 「広報東京都」平成29年12月号には、次のような6つのコラムを掲載しています。これらのコラムの中で面白かったものなどを3つまでお答えください。

### 【コラムの掲載頁】

[おしえて オリンピック・パラリンピック] 2頁 [あんぐる] 8頁  
[東京マイスター] 9頁 [どうぶつのあかちゃん] 10頁  
[とうきょうの祭] 11頁 [とうきょう日和] 12頁

(3MA) (n=455)



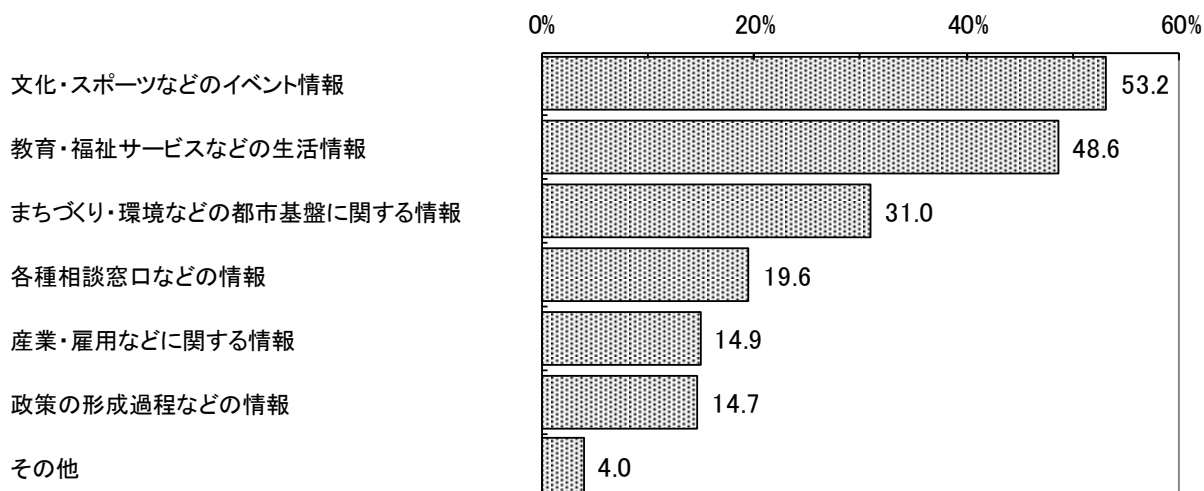
### 【調査結果の概要】

「広報東京都」(平成29年12月号)に掲載している面白かったコラムについて聞いたところ、「とうきょうの祭」(47.7%)が5割近くで最も高く、以下、「とうきょう日和」(40.7%)、「東京マイスター」(38.5%)、「おしえて オリンピック・パラリンピック」(37.1%)、「どうぶつのあかちゃん」(32.1%)などと続いている。

## 広報東京都への掲載希望情報

Q11 「広報東京都」に掲載してほしい都政情報は何か。  
次の中から2つまでお答えください。

(2MA) (n=455)



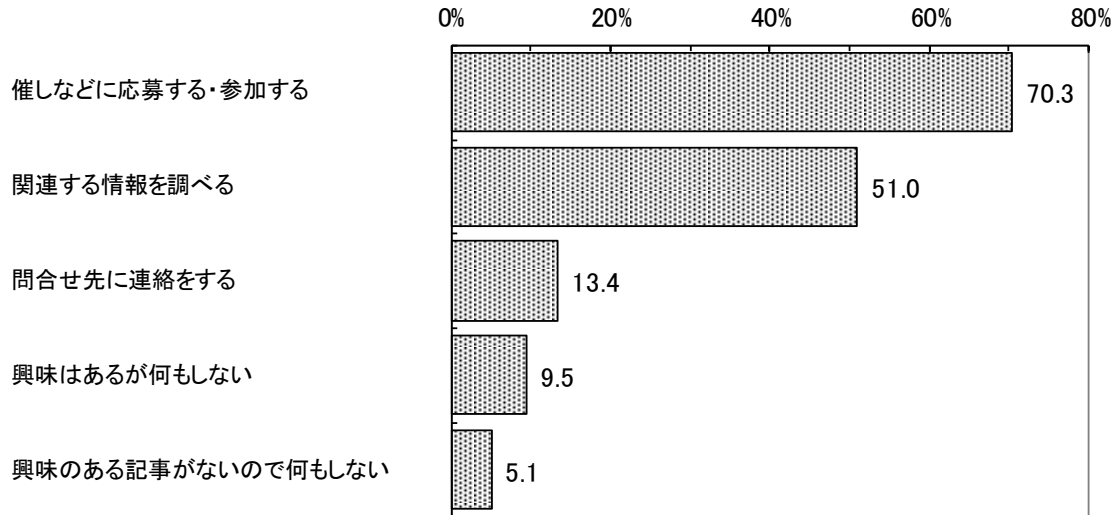
### 【調査結果の概要】

「広報東京都」に掲載してほしい都政情報を聞いたところ、「文化・スポーツなどのイベント情報」(53.2%)、「教育・福祉サービスなどの生活情報」(48.6%)が5割前後で上位となっており、以下、「まちづくり・環境などの都市基盤に関する情報」(31.0%)、「各種相談窓口などの情報」(19.6%)などと続いている。

## 広報東京都の活用方法

Q12 あなたは、「広報東京都」に掲載している情報をどのように活用しましたか。または活用したいと思いますか。次の中から2つまでお答えください。

(2MA) (n=455)



### 【調査結果の概要】

「広報東京都」掲載情報の活用について聞いたところ、「催しなどに応募する・参加する」(70.3%)が約7割で最も高く、以下、「関連する情報を調べる」(51.0%)、「問合せ先に連絡をする」(13.4%)となっている。

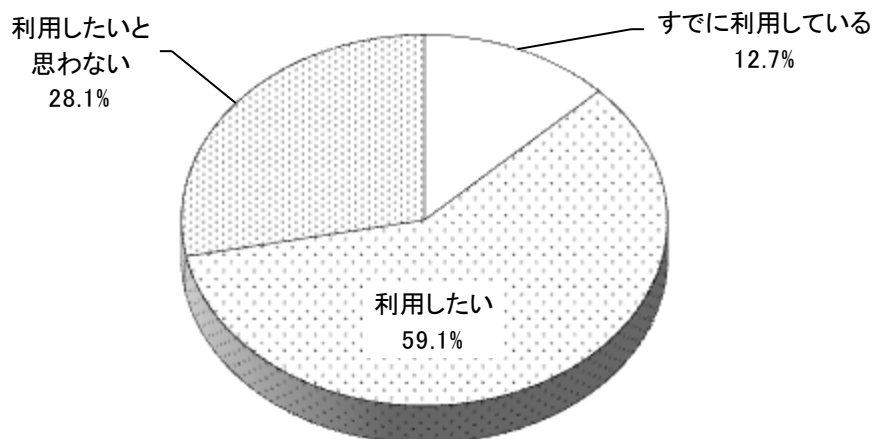
なお、「興味はあるが何もしない」(9.5%)、「興味のある記事がないので何もしない」(5.1%)は1割未満となっている。



## インターネットでの広報東京都の利用

Q13 「広報東京都」は、タブロイド判を発行するほか、東京都公式ホームページに掲載しています。あなたは、「WEB 広報東京都」を利用したいと思いますか。

(n=455)



### 【調査結果の概要】

「WEB 広報東京都」を利用したいか聞いたところ、「利用したい」(59.1%)が6割近くであり、「すでに利用している」(12.7%)は約1割となっている。

なお、「利用したいと思わない」(28.1%)は3割近くとなっている。

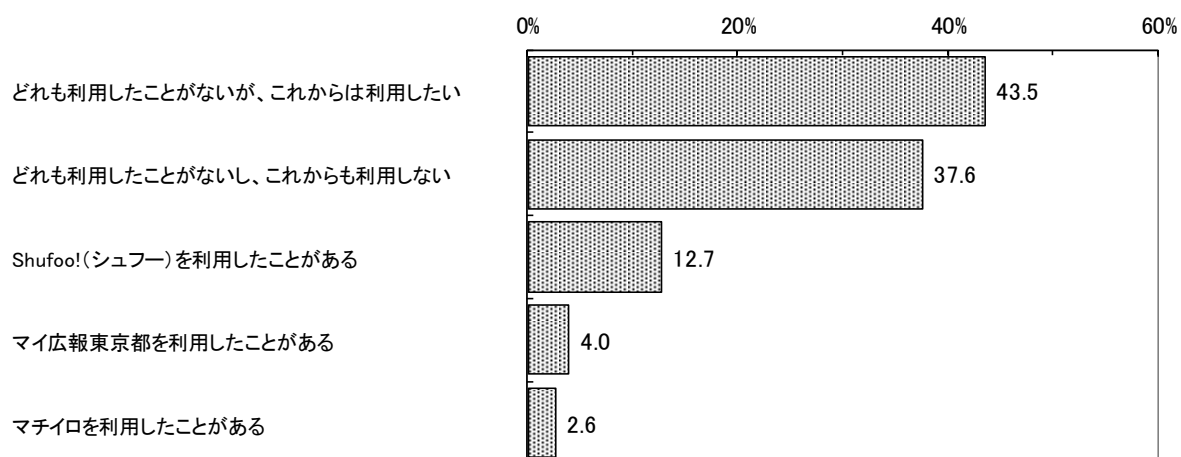
#### ◎ 「利用したいと思わない」の主な意見

- ・ 紙媒体の方が見やすいので
- ・ スクロールを要し、記事が出てくるまで時間がかかるので
- ・ 本紙（タブロイド判）と同内容なので、利用する必要がない
- ・ 毎回アクセスするのが面倒

## WEB 広報東京都以外の配信サービス

Q14 「広報東京都」はWEB 広報東京都のほか、電子チラシ配信サービス「Shufoo! (シュフー)」や、自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」、オープンデータを活用した事業実証サイト「マイ広報東京都」にも同内容を掲載しています。あなたは、これらを利用したことがありますか。

(3MA) (n=455)



### 【調査結果の概要】

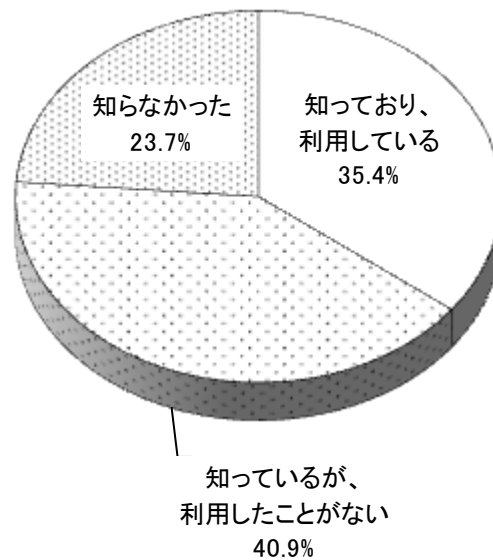
WEB 広報東京都以外の配信サービスを利用したことがあるか聞いたところ、利用したことがない方 (81.1%) は約 8 割となっており、このうち「どれも利用したことがないが、これからは利用したい」(43.5%) は約 4 割であり、「どれも利用したことがないし、これからも利用しない」(37.6%) が 4 割近くとなっている。

利用したことがある配信サービスでは、「Shufoo! (シュフー) を利用したことがある」(12.7%)、「マイ広報東京都を利用したことがある」(4.0%)、「マチイロを利用したことがある」(2.6%) の順となっている。

## 新聞折込み以外での配布先

Q15 「広報東京都」は、新聞折り込みでお届けするほか、都や区市町村の施設、公立図書館、郵便局、JR・私鉄線の一部の駅、公衆浴場、生活協同組合の店舗などにも置いています。これらの場所に「広報東京都」が置いてあることを知っていますか。

(n=455)



### 【調査結果の概要】

新聞折込み以外の配布先があることを知っているか聞いたところ、知っている方(76.3%)が8割近くであり、そのうち「知っているが、利用したことがない」(40.9%)が約4割であり、「知っており、利用している」(35.4%)が4割近くとなっている。

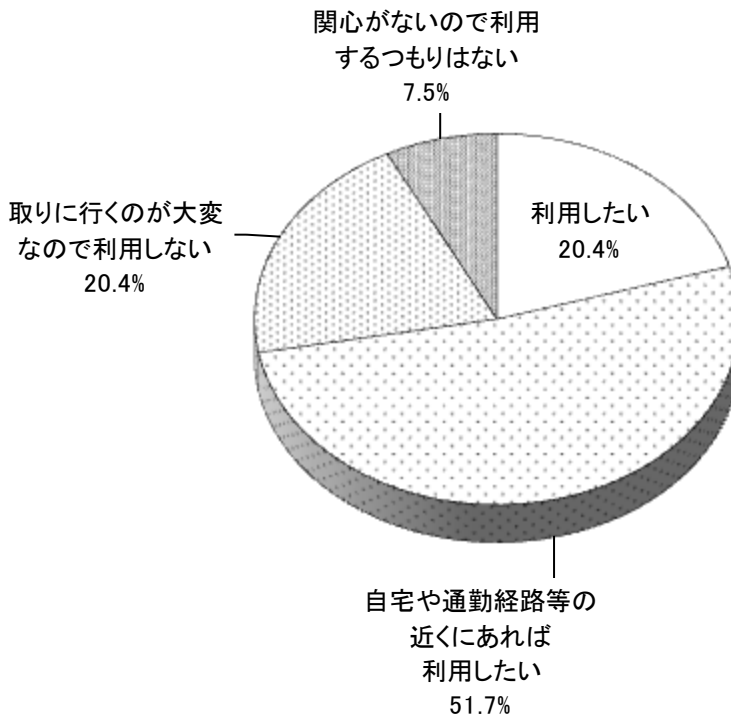
なお、「知らなかった」(23.7%)は、約2割となっている。

## 公共施設等の利用

Q16 Q15で「知っているが、利用したことがない」または「知らなかった」と答えた方にお聞きします。

「広報東京都」がQ15に列挙した都や区市町村の施設、公立図書館、郵便局、JR・私鉄線の駅などの公共施設等に置いてあれば、利用したいと思いますか。

(n=294)



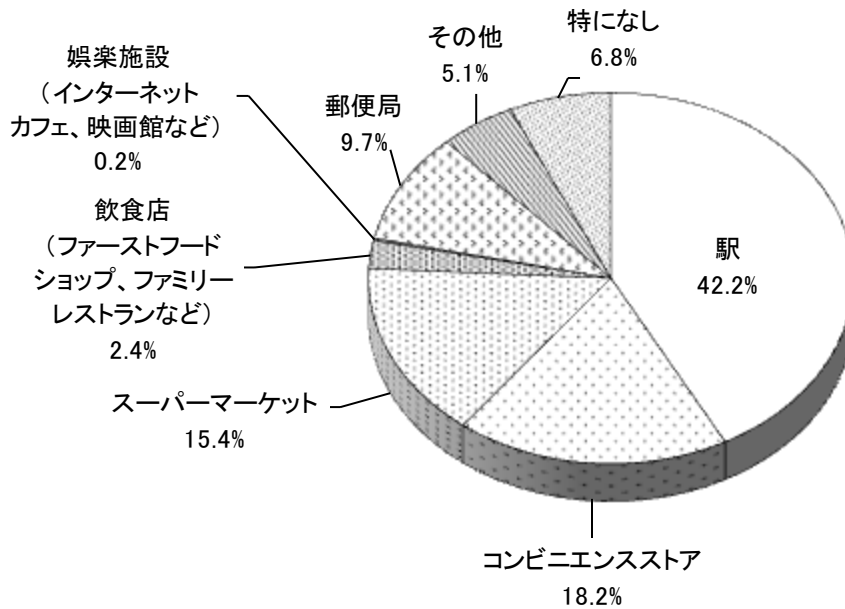
### 【調査結果の概要】

Q15で「知っているが、利用したことがない」または「知らなかった」と答えた294人に、公共施設等に置いてあれば利用したいかを聞いたところ、『利用したい』(72.1%)（「利用したい」(20.4%)、「自宅や通勤経路等の近くにあれば利用したい」(51.7%)）は約7割であり、『利用しない』(27.9%)（「取りに行くのが大変なので利用しない」(20.4%)、「関心がないので利用するつもりはない」(7.5%)）が3割近くとなっている。

## 便利な設置場所

Q17 「広報東京都」を入手する際、どのような場所に置いてあれば、便利だと思いますか。次の中から最も便利だと思う場所を1つ選んでください。

(n=455)



### 【調査結果の概要】

「広報東京都」を入手する際、どのような場所に置いてあれば便利か聞いたところ、「駅」(42.2%)が約4割で最も高く、以下、「コンビニエンスストア」(18.2%)、「スーパーマーケット」(15.4%)、「郵便局」(9.7%)などと続いている。

## 広報東京都について改善してほしいこと（自由意見）

Q18 「広報東京都」について、更に読みやすくするために改善すべきことは何でしょうか。あなたの意見を自由にお書きください。

(n=398)

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| (1) 読みやすい紙面づくりに関すること | 183 件 |
| (2) 記載内容に関すること       | 123 件 |
| (3) 配布場所などに関すること     | 45 件  |
| (4) 読みやすいとの意見        | 42 件  |
| (5) その他              | 5 件   |

(主なご意見)

### (1) 読みやすい紙面づくりに関すること 183 件

- 長文は縦文字にもどしてほしいです。新聞を読みなれている日本人にはそちらのほうが読みやすい気がします。(女性 20代 中央区)
- 情報がごちゃごちゃしているので見づらい。(男性 20代 品川区)
- QR コードで Youtube に飛ばして、動画が見れるようにしてほしい。(男性 20代 江東区)
- A4 版にしてどこでも広げやすいサイズにする。シンプルな紙面（色を統一、同じパターンの配列）にする。(女性 30代 北区)
- その記事が高齢者向け、独身向け、子持ち向けなどが一目で分かるマークや印をつける。(男性 30代 足立区)
- 全部を見る人はあまりいないので、各自見たい情報がどこに載っているか分かるようにすればよいと思います。(男性 30代 板橋区)
- 一番知らせたい内容は、表紙面か最終ページに大きな文字・太い文字であらわす。特に高齢者は、この広報紙面で知ることが多いと思うため。(女性 40代 多摩市)
- 以前の縦横文字混在の方が読みやすく感じた。(女性 50代 世田谷区)
- 使用する漢字すべてに、読み仮名を付けたらどうでしょうか。障害のある方や外国人の方にも、読みやすくなるのではないのでしょうか。(女性 50代 葛飾区)
- タイトルに続く文字を大きくしていただきたい。そうすると、当然に文字数が少なくなるが、概略の情報提供でよい。興味があれば、問い合わせをする。(女性 60代 新宿区)

○ 横書きより縦書きが読みやすい。新聞、本等まだ縦書きが多い。多様な色使いは、注意力が散漫になりやすいので、使わない方が良い。タイトルは白黒が読みやすい。紙面に使用するポイントは8 p以上にしてほしい。(女性 60代 新宿区)

○ 興味を引き読みたくなるには、統一感よりセクションごとに字体や色彩、図形を変えて楽しく好奇心が移るようになればおもしろく読めるのでは。(男性 60代 豊島区)

○ レイアウト、字体、カラーの使用など、見た目が少し単調に思えるくらいの方が内容に集中できて解りやすい。写真や図はどうしても必要な場合以外は必要ない。できれば枠間の余白を多めに取れたら見やすくなると思う。(女性 70歳以上 稲城市)

○ 毎月2回とする。1回目は公的に関するもの。2回目は都民が参加出来る様な行事、催し物などとする。現在は記事が目一杯積み込まれ、読みづらい感じがする。(男性 70歳以上 品川区)

## (2) 記載内容に関すること 123件

○ 色々な世代において興味のあるトピックスを載せることにより、今まで知らなかったことに触れることが出来れば、次の活動につながると思います。(男性 18・19歳 中野区)

○ 年配の方や小・中学生にも読んでもらえるように分かりやすく、身近な記事も掲載したら良いと思います。(女性 20代 小金井市)

○ イベントやセミナーの情報をもっと載せてほしい。子育てや働くママの情報をもっと載せてほしい。税金の情報をもっと載せてほしい。(女性 30代 府中市)

○ コラムより情報を厚くしてほしい。毎年同じような内容になるのは、もう少し工夫しても良いのではないかと。(女性 30代 江戸川区)

○ 身近な話を増やして欲しい。例えば、次の3ヶ月の道路工事の予定だったり、今何を目的にやっているのかとか、そこでしか知れない情報があると嬉しい。(男性 30代 練馬区)

○ 文字が多いと読むのが大変なため、詳細情報は、ホームページのこの場所をご覧くださいというように、どこに行けば情報が見られるのかを教えてくれるような内容であれば良いと思う。(女性 30代 世田谷区)

○ 過去に掲載されたイベントや、催し物のレポートなどを載せてみてはいかがでしょうか。興味があっても参加など出来ない人には参考になるのではないのでしょうか。(男性 40代 町田市)

○ 紙面のレベルが大人向けになっているかと思いますが、中学生程度でも読めるようにしてもらえれば、なお良いと思います。(男性 40代 北区)

- 読者の感想を掲載するコーナーを設け、質疑応答に関するフィードバック情報を定期的に発信する。 (男性 40代 西東京市)
- 今はオリンピック関連の記事も多いが、もっと日々の生活に不可欠な情報に特化した広報紙にして欲しい。 (女性 50代 品川区)
- 子供達にも興味を持ってもらえるような子ども向けのコラムなどがあると良いかと思います。 (女性 50代 葛飾区)
- 今回のアンケートを通じて、読みやすくということを意識しすぎていると感じました。いくら読みやすくても内容が薄ければ価値が半減します。読みやすくよりは内容の充実に力を入れるべきだと思います。 (男性 60代 八王子市)
- 「広報東京都」は大変読みやすくなりました。改善の努力が伝わります。ただ、催事の情報は、出来るだけ多い方が嬉しいです。また、都立公園の草花の情報も掲載してくれると嬉しいです。 (男性 70歳以上 練馬区)
- 広報紙が氾濫している。もっと東京都として全体的に整理して費用・効果の点から考えるべきである。また内容的にはこの時代で主張すべき点を絞って掲載すべきと思う。どうしてもよい平凡などどこにでもある記事の掲載はいらぬ。都民に考えさせるテーマを勇気をもって掲載できれば素晴らしいと思う。また、高齢者に読みやすくといった点からの工夫も更に必要と考えている。 (男性 70歳以上 町田市)

### (3) 配布場所などに関する意見 45件

- 誰にでも手に取れる場所に設置をする。 (女性 20代 杉並区)
- 新聞をとってないので定期的に見られない。希望者に郵送サービスなどあれば嬉しい。 (女性 40代 墨田区)
- 工夫されていて、読みやすいと思います。新聞を購読していないので、普段利用する駅やスーパー、コンビニなどの分りやすいところに置いて頂くと読む機会が増えると思います。 (女性 50代 目黒区)
- 内容は今のままで十分だと思います。現在は、特に若い世代は新聞を取ることが少なくなってきていますので、「広報東京都」を新聞の折り込みとしてではなく、町会、自治会単位での配布にし、各家庭に届くようにした方がいいと思います。 (女性 60代 北区)



#### (4) 読みやすいとの意見 42件

- リニューアルされたのを知らなかったのですが、今回のこのモニターで前年とよく比較してみましたが、確かに読みやすくなっています。横書きに統一したことと、見出しがはっきりわかるようになって、スッキリとした印象です。コラムに関する質問がありましたが、あまりこの手のものは必要ないと思います。もっと情報を中心に載せた方が有効ではないでしょうか。  
(女性 50代 渋谷区)
- 以前から必ず目を通していましたが、最近、書体や記事のレイアウトなどずっと読みやすくなったと思う。今のところ現状のままで良いのではないか。  
(女性 60代 港区)
- 今回のリニューアルで、横書きに統一されてスッキリした印象で、読みやすくなったと感じています。各記事も色と線で区分が明確になったので、記事を振り返る際にも探しやすいなっています。改善をしていっても、読者によって受け取り方は様々だと思いますので、定期的に本アンケートのように声を拾い上げて、その内容を年一回程度で報告すると分かりやすいと思います。  
(男性 60代 あきる野市)
- 今回、新たな内容で発行された「広報東京都12月」(平成29年12月1日発行第868号)は、大変よく検討された内容の編集です。従前の広報紙は、事務的な内容で魅力を感じられず、必要な記事を読むに留まっていました。「広報東京都12月」は紙面が非常に楽しい内容の編集で、自然と読みたくなる紙面です。企画、編集に携わった方々の熱意と努力に深く感謝いたします。今後も、この編集方針で進めて頂ければ幸いです。  
(男性 70歳以上 台東区)